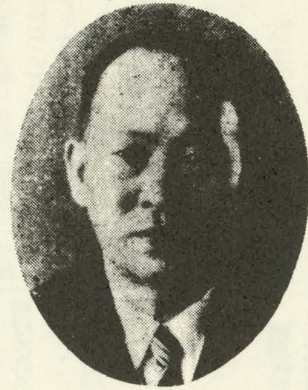




兼 東栄町役場
集 兼 東栄町役場
人 兼 東栄町役場
行 兼 東栄町役場
発 兼 東栄町役場



印刷所 豊橋市東八町
水鳥印刷所



新春の御挨拶

東栄町長

原田 政久

町民の皆様あけましておめでとうございます。年頭に当り皆様の御多幸を心よりお祈り申し上げます。過ぎ去つた歳月を振り返つてみますとき、町内の諸問題や小さくは私個人にとつても本当に深い感慨を覚える年であつたのでございます。

御承知の室戸台風は伊勢湾台風より、はるか軽微なものでありましたが、小災害は各所に発生をみたのであります。しかし皆様方の御熱意により、道路の一部を除いては完全復旧に至りましたことは感謝の外ございません。

また最大の喜びは待望の中央小学校の教室校舎が竣工したことです。本郷西園目の両教室は発展的に校史を閉じたのでありまして、関係校区の皆様には一面無限の愛着を感じられたことと推察申し上げます。新校舎に入校して二ヶ月を経過したのでありますが、嬉々として通学する児童をみるにつけ、これが達成まで多大な御尽力を賜りました町議会教育委員会さらに莫大な御負担を願いました校区の皆様改めて感謝の真心を捧ぐる次第でございます。

さて輝く昭和三十七年を迎え、町として取上げる施策は教育、土木、産業、保健など各般に亘るものでありますが、本年度とくに重要視しなければならぬ課題は、農家経済の問題と中小企業振興策であると信じます。農業所得が他産業所得に比較して低く、その格差は年々大きくなつて参りました。

そこで国は農業の転換により打開するため、第三十八国会で農業基本法の成立をみたのであります。また県においては農林漁業基本対策事業実施要項により計画を推進し、地域的には東三地域農林漁業計画連絡会議や、北設楽郡農山漁村振興対策協議会など、すでに結成をみており、農林業のあり方について大いに研究せられる年度に当たるのであります。東栄町におきましては、年より自主的に町の農林振興連絡協議会を作り、農業、林業、畜産、養蚕など指導員の方を中心とした会合を持ち、研究会を開いて参りましたが、今日に至つて有為な会合であると内心喜んで居る次第であります。なお行き詰りの状態にある中小企業の



年頭の辞

東栄町議会議長

伊藤 豊太郎

振興についても、農家の所得同様大いに研究努力を要する問題であります。一家の経済については人の指図がなくとも、各人が真剣に

考え努力していただけるので、町内皆様方の中には貴重な体験や御意見があらわれると存じますので、何卒御連絡御教示いただきまして、

御家庭の御繁栄ひいては町発展のため御協力賜りますようお願い申し上げます。簡単なが御挨拶といたします。

町民の皆様、新春を迎えお目出度うございます。年々歳々新年を迎えるに当たりまして、ごなだでも本年こそはもつと深く、広く自分の目的を立て進みたいと、心の引き締る思いをいたすものでございます。私も議会人として年頭に当り一言申しあげ皆様方の御批判をいただきましたと思ひます。

第一には教育問題が毎年取り上げられ町政にとつて重要なことと思ひます。

幸いにして町民のご協力と、町当局の大英断により、学校統合の先駆として本郷、西園目両小学校の廃校となり、中央小学校の名実共に出現をみましたことは、町村合併の縁に沿ひ町教育行政百年の大計を樹立した重要な大事業と思ひます。今後引続き第一、第三の統合校の速やかに実現出来

ますことを強く要望いたしております。

第二には消防団の整備合理化の問題と思ひます。現在の消防団は合併当時そのままの分団組織を引き継ぎ大部隊を形成いたしてありますが現今の消防活動は郷土の治安保持と水防防災は勿論でありますが消防本来の活動は御承知のように近時急速に機械化消防となり機動力の活躍と化学消火の研究に重点をおく時代となり町並に消防団として考究の余地が充分あると思ひます。

第三には保険と環境衛生事業であります。時代の進歩は農業形体の改善となり必然的に現在町の重要課題である「し尿」処理のことでもあります。又同時に「じん埃」処理場も大きな問題であります。続いて火葬場設置の件であります。幸ひ町並に議会において火葬





年頭の辞

愛知県知事

桑原幹根

県民のみなさん、あけましておめでとございます。希望にみちた新春にあたり、みなさん方のご多幸を心からおよろこび申し上げます。愛知県勢は年々躍進の一途をたどり、産業、経済、文化の成長は、まことに目をみはるものがあります。これひとえに県民一人一人のたゆみないご努力が実を結んでまいりましたのであります。ここに深く敬意を表する次第です。県におきましても、三十三年以来、愛知県地方計画にもとづき、科学的、合理的な総合開発に全力を傾けてまいりましたが、躍進する時代の動きに即応するため計画を全面的に改訂した愛知県新地方計画を作成し、一般と高度な施策を講ずることいたしましたのであります。名神、名四国道を中心とする道路交通網の新設、整備、また昨年完成しました愛知用水につづく、濃尾用水、矢作川、豊川の利水事業促進、名古屋港の拡張や、名古屋南部および西部、衣浦、東三河の臨海工業地帯の造成、農業基本法にそつた新農村の

建設、中小企業育成対策、教育文化の向上や、県民福祉の増進などすべての面の調和ある発展をはかりたいと一層決意を新たにしてまいります。

県民のみなさん方の旧年にまさるご理解とご協力を切にお願いたします。年頭の挨拶といたします。



新春に想う

愛知県設案事務所長

服部守一

東天を五色に染めて昭和三十七年の初春が美しく明けました。皆様、明けましておめでとございます。毎年言ひ馴れ、交し馴れた言葉ではありますが、いくつになつても清々しくきれいな新しい言葉、という気がいたします。この祝言葉のなかには、愛の言葉、力の言葉の響が含まれているように思われます。それは「和と躍進」そんな響を持つているような気がいたします。

たします。年の始めにこの言葉は和と躍進の基礎を固めなければならぬことを教えているとも感ぜられます。基礎のよし悪しは一年の進路を左右することは明らかです。しかし「言ひは易く行なは難し」の諺のとおりなかなか容易ではありません。私も行政に携わる者としては年間における施策への透視と努力のあり方をどうするかを考え進めるわけですが思

こののみ多くて成果の薄きを恥づる次第です。人情あつく山梨水明のこの地に赴任してすでに三年目を迎えたのでありますが、今年もまた郡行政のために献身したいと心に覚悟を深くいたしましたのであります。

昭和三十七年度上期において特に待望するものとして全国にその類を見ない事務所、警察署、土木分所の総合庁舎が完成いたしました。幸いに郡民おほかたの御支援を得ましてすでに工事は着々と進行しているのですが、この総合庁舎である治安行政のセンターから生まれる郡行政の前途に対し「和と躍進」の期待に応える多くの施策を速ましく推進して行きたいと念願しています。教育でも、産業でも、又文化に交通にあらゆる面で向上進歩の要素、北設特有の勤勉と粘りがある以上ますます郷土の名を天下に高らしめることは容易であることを固く信じています。秀でた北設の町や村を築くために郡民一体となり「和と躍進」を座右の銘として大いに頑張りましょう。ねがわくは郡民の皆様、この年を明るく楽しく過されるよう健康に留意せられ家業に精励して頂くようお祈りいたします。申し述べたいことはいろいろありますが新年に際して簡単にすかご挨拶といたします。

年頭にあたつて

元朝や神代のことと思はるる

荒木田守武

年の始めの歌も消え去り、日の丸もまばらな元朝、氏神の社頭に額つきかしは手をうち清浄、清爽、な心をもつて、ともどもに正しき道に立ちかへり、すがしい日本の発展意識を高めよう。

祖国愛の魂よりほほはるいづる心の動きにのつとり、理想的な社会の建設をめざす教育こそは、かくて日本の求めつつある美、芸術、日本が持つべきところの善道徳、日本の持つべき聖宗教を求めて止まない教育こそ、理想社会の教育である。

私の意味する理想主義社会建設のための教育内容はどうか。それこそ国民主義とでもいふべき、新国民主義であり、新国民教育である。保守的な古い日本主義ではない。また世界主義、国際主義に頭



設案教育事務所

副 長

鈴木秀雄

教育行政家の第一任務であるばかりでなくて、教育実務者にとそ積極的態度を意気をする。

私達は誤られた社会の認識に立ちたくない。現代の乱雑、不健全な雑多と不秩序を含む事象を止むことは認めたくない。日本に根ざす精神に基づく社会でなければならぬ。現時の不健全な状態から脱脚して理想的な社会を建設せねばならぬのである。

から反対するものでもない。それは国際的国民主義の教育である。日本てう自我の根幹に国際的立場を内容に撰取したものである。

吾々はこうした大道を十分自覚して、そこに不動の基礎を求め、日本の文化を中心とし、日本の文化の内容を益々豊富にすることを心掛けねばならぬ。日本の教育が宿している真使命がここにあるのではないだろうか。



年のはじめのご挨拶

設楽警察署長

吉田 宮 一

東栄町の皆さん、明けましてお目出度うございます。今年もまた、町長さんのお心づくしでこの紙面をかり、皆さんにご挨拶申し上げることができないこんなうれいことはございません。

昨年、年頭に、この紙面で拙な作詩も添え、一昨年における東栄町の発展をたたえさせていた

しましたが、昨年もまた、さしたる災害もなく、一万二千に近

いた本年も一層頑張つて下さ

い。警察におきましても、昨年はとくに本郷等町並みを主体とした

地域に対し、防犯、青少年補導、交通の事故防止等を重点に、東栄町躍進のために活動あらんとを心からお祈りし、私の挨拶といたします。

昨年、年頭に、この紙面で拙な作詩も添え、一昨年における東栄町の発展をたたえさせていた

しましたが、昨年もまた、さしたる災害もなく、一万二千に近

いた本年も一層頑張つて下さ

い。警察におきましても、昨年はとくに本郷等町並みを主体とした

地域に対し、防犯、青少年補導、交通の事故防止等を重点に、東栄町躍進のために活動あらんとを心からお祈りし、私の挨拶といたします。

昨年、年頭に、この紙面で拙な作詩も添え、一昨年における東栄町の発展をたたえさせていた

しましたが、昨年もまた、さしたる災害もなく、一万二千に近

いた本年も一層頑張つて下さ

い。警察におきましても、昨年はとくに本郷等町並みを主体とした

地域に対し、防犯、青少年補導、交通の事故防止等を重点に、東栄町躍進のために活動あらんとを心からお祈りし、私の挨拶といたします。

年頭の辞

教育委員長

佐々木武夫

新年を迎え御目出度うございます。今年もまた、町長さんのお心づくしでこの紙面をかり、皆さんにご挨拶申し上げることができないこんなうれいことはございません。

昨年、年頭に、この紙面で拙な作詩も添え、一昨年における東栄町の発展をたたえさせていた

しましたが、昨年もまた、さしたる災害もなく、一万二千に近

いた本年も一層頑張つて下さ

い。警察におきましても、昨年はとくに本郷等町並みを主体とした

地域に対し、防犯、青少年補導、交通の事故防止等を重点に、東栄町躍進のために活動あらんとを心からお祈りし、私の挨拶といたします。

十二月の行事

- 士百、東栄町商工会理事会
- 二百、名古屋商工会議所 藤井和
- 二百、吉野断員店舖診断
- 三百、講演会、農林会館、藤井和吉先生
- 四百、町道飯田海老線県道編入陳情
- 五百、小児マヒ予防接種実施(本郷地区)
- 五、十一、花祭り及び町産業状態の映画収録をNHKが実施
- 六日、経済委員会、役場
- 八日、社会教育審議会、役場
- 八日、学校図書館運営研究会、下川小学校
- 九日、管内小中学校教頭会、役場
- 十日、郡内中学校、青年団駅伝競走
- 十一日、十九日、チフテリア、百日せ予防接種、町内六カ所
- 十二日、消防分団長会、役場
- 十八日、農業普及事業連絡会議、普及所
- 十九日、農業委員会、役場
- 二十日、當農指導連絡会議、農林会館
- 二十日、議会定例会、役場
- 二十三日、青年商工懇談会、農林会館
- 二十八日、役場御用納
- 士百、東栄町商工会理事会
- 二百、管内巡回映画
- 二百、昭和三十六年度道路災害復旧工事査定
- 二百、新生活運動推進委員会、役場
- 十四日、総務委員会、役場
- 十五日、教育事務所学校訪問、東中
- 十六日、教育懇談会、東中
- 十六日、保育園母研修会、役場
- 十六日、火葬場建設地区委員会、役場
- 十八日、農業普及事業連絡会議、普及所
- 十九日、農業委員会、役場
- 二十日、當農指導連絡会議、農林会館
- 二十日、議会定例会、役場
- 二十三日、青年商工懇談会、農林会館
- 二十八日、役場御用納

理解と厚いご協力により、従前に比較しますと犯罪も交通事故もうんと減りましたが、しかしまたまだの感がないでもありません。よ

つて今年もまた、地理的關係など十分に検討し、なさればならんことほとんど実行に移し、真に平和で明るく町づくりのために、皆さんのご期待にそいたい所存です

皆さんどうぞ、こうしたことについてお気付きの点などございまして遠慮なくお申付け願います。このようにして警察も、皆さんのご援助のもとに一段と頑張りますから、皆さんも、十分ご元気でそれぞれの職分に、ご精励なされ

て、ご一家の繁栄はもとより、東栄町躍進のために活動あらんとを心からお祈りし、私の挨拶といたします。

町村合併以来一日も早く実現するよう願ったことが、決定されたことは町当局と議会の英断に深く感謝するものであります。

教育は金がかかると、どこの町村でも希しく悩みの種であります。が、所有ものの根本をなす人をつ

くる意味からいっても、教育は何よりも優先的地位を占めるべきであると思えます。こうした見地から教育費予算について町においては深い理解を持つて頂けるので、この運用を過まないよう努めるつもりであります。

町内十四校の内事情は違わねどありますが、腐朽度の烈しいものは別として、内部改造などで現在の建物の利用度を高めるのと、建物の保全のために塗装を取り入れていけば、環境整備の上にも役

だつことと思えますので、年次計画を立ててゆきたいと思えます。昨年、小学校が学区の大きな

協力を得て内部改造と塗装工事をやつた結果、暗い教室も明るくなつて児童の学習意欲も昂まり、健康管理の上にも非常によくなったと思えます。

世の中が進むに伴い、日常生活も何者かに追いつてられるような忙しさから、精神的にもゆつたりした気持ちになれないのが現状だと思えます。

毎日の新聞をにぎわす交通禍。殺はつたる記事を見るとき体の中を寒風が通るような気持ちであります。もう少し人間相互に尊重しあう気になれないかと思う。こうした世相の流水から救われるのを仰ぎたいと存じます。



新年に際して

設案税務署長

沢谷 迪吉

国税納税者の皆様、明けましてお目出とうございます。本年もよいお年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

今回はからずも町広報紙新年号の紙上をお借りし、町民各位にあいさつ申し上げる機会を得ましたことは、私にとつてこの上もなく光栄の至りでありまして、町御当局の御厚意に対し、深謝申し上げます。

なお昨年は、当署始まつて以来の納税成績をあげ得ましたこと、これとえに納税者各位の御協力の賜と心から感謝申し上げます。

御承知のように国税は、戦後申告納税制度に改められ、すでに十五年を経過して参り、今や着々とその成果をあげつつあることは御同慶に堪えません。このことは今さら申し上げるまでもなく、シヤア勧告による青色申告制度の創設と、納税者の総意により制定されたといわれる納税貯蓄組合法の二つが、車の両輪のごとく、円滑に動いているから外ならないと思つております。

これらの青色申告者や、納税貯

蓄組合員は夫々の税法や取扱法規の定めるところに従つて、正規の帳簿の記帳義務や、納税のための貯蓄を自主的に行なつてこそ、正しい青色申告者であり、また納税貯蓄組合員といふことができるのであります。ただその顔や姿だけが、いくら青色申告者をつたへていても、これは眞の青色申告者といふことも、また納税貯蓄組合員といふこともいい得ないと思つております。

昭和三十六年四月に施行された納税改正によつて、新たに白色申告者に対しても事業に専従する同居親族などの給与控除が認められることとなつたことは、すでに御承知のことと思ひますが、これは決して、青色申告制度を軽視したわけではなく、むしろ税法の欠陥を補つたものと考えられるのであります。

このように税法改正によつて、正しく納税する者が増え、また社会の動きとともに、納税者全体の心をこころとして、所要の改善を施して行くべきものと信じております。

従ひまして、青色申告を認めら

れ、永年の間苦勞を重ねて正しい記帳と誠実な申告をして来られた方々には、白色申告者のようなただ専従者の給与控除だけでなく、これ以外にも、もつと数多くの特典と、そして、青色申告者のみが享受することのできる無形の恩恵が付与されるということでありまして、そしてまた究極的には税務行政のあり方は、あくまでも納税者の総てを眞の青色申告者、眞の納税貯蓄組合員として普及育成することを念願とし、理想郷の実現に努力しているということであり

ます。このように税務の理想は極めて高遠でありまして、現実の姿は決して十分満足し得られるものではないのであります。これがため昭和三十七年度におきましても昨年に引きつづいて、いまだかつて見られなかつた平年度一千七百億圓というぼう大な減税を行ない、いくらかでも納税者の税負担の軽減を図り、そしてこれが公正適実な課税となるよう、また税務行政が年々刷新改善されることによつて、正しい申告と納税がなし得ら

れるよう一歩一歩前進しつつあることを御理解願ひたいのであります。

税務行政の最高責任者であり、国税庁長官の二大方針の一つは、「近づき易い税務署」ということでありまして、もう一つは、「公正適実な課税」ということでありまして、この二つの柱に基づいて、わたくしども税務官吏はその夫々の職務に従つて行なつてまいりまして、これにはやはり、納税者各位の御協力即ち税法を理解し、そしてこれをじゆんじゆん守つていただくということが、必要ではないかと思つております。

北設地方は山林資源に恵まれておりました、年々山林伐採が行なわれていまして、いわゆる山林伐採所得の税額計算は他のいくつかの所得とは別個に分離して計算されることとなつてい

しかも五分五厘方式を採用いたしますので、事業所得などは比較にならないほど軽い税負担となつてい

てい

急に払拭されることを懸望するとともに、永年青色申告をつづけていられる方々、これから始めたいという多くの方々、そして納税貯蓄を實行されている方々、これから納税組合に新しく加入しようとする方々には、税務に対するより一層の御協力御援助を心から切望するものであります。

新年に際し、私は税法を執行している私とも自身においても、つぶさに過去を振り返り、納税者の身になつた税法の執行や運営をや

つてきたか、そしてまた、納税者に對すり取扱いに不親切であつたりしたことがなかつたかを十分反省してみる必要を、ここに痛感しているものであります。これを實行することによつてのみ税務の理想は實現されるものと確信するものであります。

基本選挙人名簿

登録者数確定について

昭和三十六年十二月十日確定の基本選挙人名簿登録者数は次のとおりであります。	市深	七〇	七九	一四九
	奈根	一三七	一四四	二八一
	粟代	二二〇	二二七	四三七
	小林	八九	二〇〇	一八九
	古戸	二二六	二五九	四八五
	合計	三、六六	三、六六	六、三二

投票所名	男	女	計
柿野	九二	一〇一	一九三
設楽	一八九	二二二	四〇一
布川	六五	八〇	一四五
月	一七八	一八一	三五六
本郷	五三四	六四九	一一八三
三津瀬	七七	八二	一五九
市場	一七五	二二三	三八八
下田	一六一	一七八	三三九
川角	五四	五九	一一三
足込	一五四	一六五	三一九
御園	一三三	一四六	二七九
東園目	六九	八七	一五六
西園目	八三	八五	一六八
渡瀬	四四	五四	九八
畑	一四六	一六〇	三〇六

人事移動

退職 平賀良子、教育委員会
 退職 村實民世、産業観光課
 十二月十日付
 十二月三十一日付



謹しんで

新春のご祝詞を

申し上げます

元旦

議 会 議 員

伊藤 豊太郎	柴田 静雄	伊藤 富雄	伊藤 藤梁	伊藤 美治	夏目 美治	熊谷 重三郎	後藤 宇三郎	伊藤 忠雄	杉平 保雄	伊藤 千市	大里 要人	中尾 知伸	栗林 孝志	湯浅 角平	伊藤 喜栄	平畑 喜栄	藤原 秀吉	花田 義治	服部 賢一
--------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

役 場

厚生委員長
全副委員長

町長	助役	収入役	総務課長	総務課長	税務課長	産業観光課長	厚生課長	土木課長	教育課長	東栄病院長	園直営診療所長	御殿直営診療所長	教育委員会委員	委員	全代理者	選挙管理委員会委員		
原 久	伊藤 政	伊藤 博	佐々木 安	西村 誉	金田 新五衛	井沢 重	伊藤 梯	伊藤 東	伊藤 五	近藤 武	大橋 平	関本 英	佐々木 武	内藤 廉	菅沼 貞	森下 保	宮下 基	山本 久

消 防 団

百々好治	永江土岐次	杉平忠	伊藤信一	藤原秀吉	加納信雄	熊谷量	原田守一	伊藤富賢	菅沼賢	松場賢	菅沼賢	伊藤富賢	後藤宇三郎	関谷守	伊藤彦	夏目美治	石井重夫	柴田静雄	夏目雄八	真田英雄	本多弘	鈴木久	森下保	丸山吉	小野敬	平松甚
------	-------	-----	------	------	------	-----	------	------	-----	-----	-----	------	-------	-----	-----	------	------	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

あたらしき年を迎え
謹しんでご祝詞申し上げます

東 栄 町 役 場

東 栄 町 選 挙 管 理 委 員 会

東 栄 町 建 設 審 議 会

東 栄 町 消 防 団

東 栄 町 防 犯 協 会

御 殿 財 産 区 管 理 会

本 郷 財 産 区 管 理 会

下 川 財 産 区 管 理 会

園 財 産 区 管 理 会

三 輪 財 産 区 管 理 会

振 草 財 産 区 管 理 会

中 設 楽 財 産 区 議 会

東 栄 町 観 光 協 会

東 栄 町 農 業 委 員 会

東 栄 町 農 業 共 済 損 害 評 価 委 員 会

東 栄 町 商 工 会

東 栄 町 獵 友 会

東 栄 町 家 畜 管 理 所

東 栄 町 農 山 村 振 興 協 議 会

東 栄 町 自 作 農 組 合

東 栄 町 病 害 虫 防 除 協 議 会

国 民 健 保 三輪 御殿 診 療 所 運 営 委 員 会

国 民 健 康 保 險 運 営 協 議 会

世 帯 更 正 資 金 運 営 調 査 委 員 会

身 体 障 害 者 福 祉 協 議 会

町 営 住 宅 運 営 委 員 会

青 少 年 問 題 協 議 会

民 生 委 員 協 議 会

社 会 福 祉 協 議 会

共 同 募 金 委 員 会

保 育 園 運 営 委 員 会

未 亡 人 会

保 護 司 会

遺 族 会

国 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会

東 栄 第 一 納 税 貯 蓄 組 合

本 郷 納 税 貯 蓄 組 合

御 殿 納 税 貯 蓄 組 合

三 輪 納 税 貯 蓄 組 合

上 粟 代 納 税 貯 蓄 組 合

下 川 農 協 納 税 貯 蓄 組 合

東 菌 目 農 協 納 税 貯 蓄 組 合

上 二 夕 田 納 税 貯 蓄 組 合

静 岡 銀 行 本 郷 支 店 納 税 貯 蓄 組 合

東 栄 町 教 育 委 員 会

東 栄 町 教 育 問 題 協 議 会

東 栄 町 社 会 教 育 審 議 会

東 栄 町 新 生 活 運 動 推 進 委 員 長 会

東 栄 町 体 育 協 会

東 栄 町 P T A 連 絡 協 議 会

東 栄 町 小 中 学 校 長 会

東 栄 町 小 中 学 校 教 頭 会

東 栄 町 青 年 団 協 議 会

東 栄 町 婦 人 会

東 栄 町 劍 道 連 盟

東 栄 町 庭 球 クラブ

東 栄 町 野 球 クラブ

東 栄 町 正 求 会

東 栄 町 相 撲 協 会

文 化 財 保 護 委 員 会